

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2024年度 東海北陸自動車道 高山区内維持修繕業務			作成会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱		
工期	令和6年4月1日 ~ 令和7年3月31日			作成者	鈴木 悠平		
作業名称	立入防止柵支柱撤去 再設置		作業手順書	作成年月日	令和4年9月14日		
使用機械 使用設備 (具体的な名称・ クラスを記す)	2tトラック			改正年月日			
使用工具、機器 材料等(具体的な 寸法を記す)	インパクトドライバー、ハンマードリル、電動チッパー、モルタル、コテ、スコップ、ラチェット、			協力会社	会社名 -		
	仮設バリケード、番線、シノ、短管パイプ、番線カッター、草刈鎌			協力会社責任者	自筆サイン -		
保護具	ヘルメット、手袋、防護メガネ、防塵マスク、耐切削手袋			作業順序			
免許・資格等 (免)(技)(特)(準特) の区別を記す	自動車運転免許証 振動工具					1	現地確認
						2	準備作業
作業人員 (当作業に関わる役 割と人員を全て記 す)	作業責任者 1人、作業員 3人					3	既存フェンス撤去
	合計 4名					4	仮フェンス設置
作業手順 周知会 参加者 サイン (記録)	作業責任者(職長)		周知会実施日			5	仮フェンス撤去
	(役割を確認してこの作業に関わる 全員が自筆サインする)					6	既設フェンス再設置
						7	片付け
				8			

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可能性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○△	○×	○○	1:極めて小さい	関係者に対策の周知
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△△	△×	○△、△○	2:かなり小さい	関係者に対策の指示
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×△	××	○×、△△、×△	3:中程度	職長が確認
				△×、×△	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認
				××	5:極めて大きい	十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル 5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対策の指示 1=関係者に対策の周知

作業項目	手順	急所	リスクの洗い出し (予想されるミス・ロス)	可能性	重大性	評価点	リスクレベル	ミス・ロス	リスクの除去・低減のための 実施すべき事項の特定 (防止対策)
準備作業(全員)									
	ミーティング	健康状態の確認 免許・資格等の確認							
	車両の点検・準備	車両の始業前点検、 工具の確認 荷台の養生確認	荷台の荷物が走行中に車線に流出する	△	×	△×	4		荷台の養生を2人以上で確認する
		健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ・脚絆・ヘッドライト等)の充電確認・業務用プレート の確認、入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前点検、工具の確認、積み込み 荷の確認(落下・飛散対策)荷締めめの位置、荷台のネット・シート掛けの確認。工事車両幕がロー プ及び養生テープで確実に固定されていることを確認。 担当者は施工計画段階でNEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。 車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認のうえ、出入 庫する。							
現地確認(全員)									
	作業箇所確認	危険ポイントの確認							
	周辺安全確認	構造物の確認							
既存フェンスの撤去 (責任者、作業員)	事前準備、必要であれば草 刈鎌を使用し草を刈る	手元注意	鎌で手を切る	△	×	△×	4		耐切削手袋を着用し作業する。草刈機等使用する場合は仕切り直し手再度作業する。
	既存のフェンスをインパクト 等で枠を外し、金網を撤去 する。	手元注意	インパクトドライバーで手を損傷する	△	△	△△	3		保護手袋を着用する
		金網の端部注意	金網の端部で損傷する。	△	△	△△	3		保護手袋を着用し、端部が鋭利な場合はベンチ等で曲げるなど端部処理を行なう。
	ドリルや電動チッパーを使用し 支柱を撤去する	手元注意	電動チッパー、ドリルで手を損傷する	△	×	△×	4		保護手袋を着用し、無理な姿勢で作業しない
仮フェンス設置 (責任者、作業員)	仮設フェンス、短管パイプ、 番線を使用し開口部を塞ぐ	手元注意	番線の端部で損傷する。	△	△	△△	3		保護手袋を着用し、端部が鋭利な場合はベンチ等で曲げるなど端部処理を行なう。
仮フェンス撤去 (責任者、作業員)	仮設フェンス、短管パイプ、 番線を撤去する	手元注意							
既設フェンスを再設置 (責任者、作業員)	支柱を差し込みモルタルで 補修する。 挿入深さを確認する	保護具着用	セメントが目に入る	△	△	△△	3		保護具を着用し作業する。
	既存のフェンスをインパクト 等、金網、枠を再設置す る。	手元注意							
後片付け (責任者、作業員)	清掃 荷台養生		破片、工具等が残っている						工事車両幕を取外した場合は専用のケースに 確実に格納し車内に保管する事